

平川市が返礼品に採用したふるさと介護の「空き家 安心 まもる君」(写真はホームページ)

平川市ふるさと納税返礼品

思い出の ふるさとの家 守ります
空き家 安心 まもる君

お問い合わせフォーム
月～土曜日 9:00～17:00
050-7300-8675



空き家対策特別措置法とは
どんな家が対象になるの?

空き家管理のメリット
管理で安心・節税

管理メニュー・料金
詳しくはこちら

思い出の ふるさとの家 守ります
空き家 安心 まもる君
空き家の管理をおまかせ下さい

お問い合わせフォーム
月～土曜日 9:00～17:00
050-7300-8675

全国の自治体が厳しい財政状況改善の切り札として注目するふるさと納税。国が規制に乗り出すほど、返礼品の豪華さを競う動きが過熱している中、平川市は一風変わった「形のない」返礼品を取り入れた。空き家管理事業を行う同市のふるさと介護(鈴木啓修代表取締役)が提案した、空き家の見回りと報告をするサービスがそれで、同社は「資格を持ったプロの目線で空き家の持ち主に報告できる」とPR。市によると、同様のサービスの返礼品があるのは県内で平川市だけとみられる。(須々田一宏)

古里の空き家見回り

資格保有報告 墓清掃サービスも

国は2015年5月に空き家対策特別措置法を施行し、管理されていない空き家への行政対応を強化。調査や指導、命令他、行政代執行による強制撤去も可能としている。

鈴木代表取締役は出身地の山梨県で警備業を営む男性が空き家の見回りを行っているこ

サービスは平川市、黒石市、弘前市に空き家を持つ人が対象で、同社の空き家管理事業「空き家 安心 まもる君」を利用して。空き家の外観と古里の景色の写真を送るプランAから、破損や施錠の確認、郵便物の整理、年2回の敷地内除草を行うプランEまで5段階あり、ふるさと納税の寄付額に応じてプランが選べる。このほか、同社が行う墓清掃と代理墓参りのサービスも返礼品に加えられた。

とを知り、自身は2級建築士やビル管理技能士、第2種電気工事士など、さまざまな資格を持っていることから「自分なら(空き家対策に)踏み込んだことができるのではないかと、今年1月から空き家管理事業を開始。山梨県の男性はふるさと納税の返礼品としても活用していたことから、平川市の担当者に空き家管理事業を返礼

品として登録申請した。

同社は寄付者の範囲を限定しているが、これは地元の出身者に対するさと納税をしてもらいたいとの願いから。「返礼品目当てに納税するのでなく、地元を出た人が実家や古里を思う気持ちに応えた」と、過熱する返礼品問題に一石を投じる意味もある。

鈴木代表取締役は「県外に出た人が空き家を管理するのは難しい。空き家問題について、撤去ではなく管理する方法もあることを示したかった」と語る。

市は「返礼品の種類を増やそうとしている中で(鈴木代表取締役から)提案を受けた。他自治体ではなかなか見られない面白い取り組みでPRにもなる」と返礼品への採用を決めた。

市のふるさと納税額は、16年度は約2億8000万円(寄付件数約2万4000件)を超えており、県内最多となった15年度の約1億6000万円(同1万2500件)を大幅に上回った。市は新たな返礼品が加わったことでさらなる増額に期待している。

市は「返礼品の種類を増やそうとしている中で(鈴木代表取締役から)提案を受けた。他自治体ではなかなか見られない面白い取り組みでPRにもなる」と返礼品への採用を決めた。